

UHF 帯

RFID ゲート

店舗などの商業施設、図書館、工場、倉庫や病院・介護施設などでの UHF 帯 RFID の利用が拡大しており、ゲートで RFID タグを読み取って通過検知を行う運用も拡大しています。

RFID ゲートは、ゲートの片側に RFID リーダ 1 台とアンテナ 2 台を、もう片側にアンテナ 2 台を装備してゲートでのタグの通過検知を行うものです。(※)



構成

- RFID ゲート本体 : 1 対 (2 台)
- UHF 帯 RFID リーダ : 1 台
- RFID アンテナ : 4 台
- アンテナケーブル : 4 本
- ゲートベース : 1 対 (2 台)
- オプション : 通過検知センサ・アラーム
- 通過方向検知

※ 部品単位での提供も行います。

仕様

寸法	552mm(W) × 100mm(D) × 1590mm(H)
重量	20.4kg (ゲート本体・1 台の重量)
ベース寸法	560mm(W) × 340mm(D) × 12mm(H)
ベース重量	17.0kg (ベース 1 台の重量)
自立安定性	前後左右に 15 度傾けても転倒しない

(※) 注意事項：

RFID ゲートでのタグの読み取りは使用するタグの性能に依存し、読み取り性能を保証するものではありません。

施設別の用途例

店舗 での運用：
未清算の商品に付いているタグの検知

図書館 での運用：
貸出し処理がされていない本に付いているタグの検知

工場・倉庫 での運用：
生産工程での履歴管理や物品の出入庫管理

病院・介護施設 での運用：
患者や入所者、医療機器などの通過検知